

見附市図書館だより

万華鏡 第55号

令和元年 7月12日発行

編集発行 見附市図書館 (TEL 0258-62-3759)

指定管理者 NPO法人見附地域情報研究会

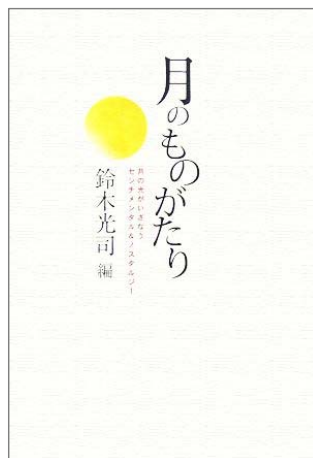
ホームページ <http://lib.city.mitsuke.niigata.jp/>



技術者・飛行士・科学者の三者によるアポロ計画の全貌を知ることができます。



カメラ選びから撮影テクニックまで、きれいな天体写真の撮り方がわかります。



「荒城の月」から「山城の月」まで月をめぐる古今の名作を鈴木光司が選びました。



浦島太郎と出会った「すばる」の物語に、思わず星に見入る宇宙を感じる1冊。

月面着陸50周年

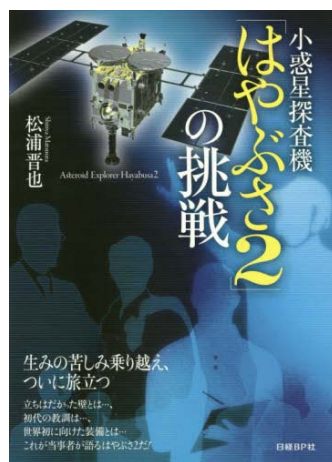
感じよう宇宙 見つめよう月



レジンで作る土星と惑星のクリップはイヤリングと襟飾りに使える優れもの。



きれいな星空を見るための新しいキャンプ本。この夏、家族の思い出を作ろう。



今年2月にリュウグウにタッチダウンした「はやぶさ2」プロジェクトの全貌。



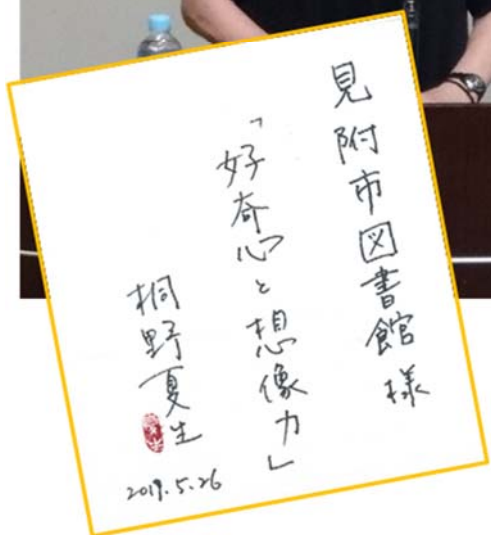
「宇宙災害」ってなに？専門知識がなくても地球と宇宙のつながりがわかります。

桐野夏生さん講演会

『作家の眼差し』を開催しました

5月26日(日)アルカディア小ホールに直木賞作家・桐野夏生さんをお招きし、講演会を開催しました。

社会と女性差別の経過や、「言葉の力、想像の力でその人だけの小説世界を作り上げる読書は、他人への理解と共感を深める。」というお話に、220名を超える満席の参加者は、作家の深い洞察力を感じました。



講演会の感想をいただきました

桐野夏生さんのまなざし

福原 裕子

各地で5月の最高気温を更新した暑い日の午後、満員の聴衆の熱い視線を受けて登壇された桐野夏生さんは、暑さを忘れさせるくらい素敵な女性でした。桐野さんの魅力は、「覚悟を持って生きていく人」の内面からにじみ出る美しさではないかというのが講演を聴き終えた時の感想です。

桐野さんが作家になったきっかけは「女として生まれたこと」だそうです。日本はまだまだ女性が生きづらい社会です。桐野さんには『O.U.T』や『グロテスク』のように、必死に生きようとして闘い込まれていく女性を描いた作品がいくつもあります。人間の暗部を深く掘り出すという創作活動は辛い作業だと思われれます。桐野さんがそれをやり続けているのは、社会の中で「憂鬱な目に遭っている」女性たちに寄り添いたいという思いからではないかと感じました。桐野さんの「作家のまなざし」とは、必死に生きようとする「弱いものたち」へのまなざしではないでしょうか。あえて「ネガティブ」な世界を描くことで「ポジティブ」を浮かび上がらせるという桐野さんの言葉には、作家としての覚悟が込められているように思いました。

辛い現実から目をそらし、つい楽しいものに逃げてしまう私ですが、途中で挫折してしまっただけ『O.U.T』に再び挑戦するつもりです。

文部科学大臣表彰に輝く

読み聞かせボランティア「おはなしの旅」

読み聞かせボランティアサークル「おはなしの旅」が平成31年度子ども読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受けました。

活動20年を迎えた「おはなしの旅」は、現在9名の会員で図書館の「おはなしのじかん」(毎週木曜日・午後4時30分～4時50分)ほか、子育て支援センター、学童保育などで読み聞かせを行っています。



「おはなしの旅」代表 清水 千恵子

平成10年、「絵本の世界を旅しよう、絵本で世界を旅しよう」と読み聞かせボランティア養成講座の受講生11名で「おはなしの旅」が発足しました。

子育て支援センターでは赤ちゃんが楽しめる本を、図書館・学童保育等では季節に合ったワクワク・ドキドキする本をと絵本を選ぶのに苦労しますが、会員の個性に合った読み聞かせができるよう、毎月の例会で絵本を読み合い勉強しています。

絵本を読み始めると子どもの瞳は、すっかり絵本を見つめ、おはなしの世界に入ってきます。一回一回の積み重ねで20年が過ぎ、思わぬ受賞に驚いています。が、これからも子ども達といっしょにおはなしの旅を楽しみたいと思います。

夏休みスペシャルイベント

図書館では夏休み期間中、4つの読み聞かせボランティアサークルが下記の日程で絵本の読み聞かせを行います。昔話や戦争のおはなしもあるよ。みんなで聞きに来てね！

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| ☆8月6日(火) | 夏休みおはなしの旅 | 『せんりのくつ』 |
| ☆8月8日(木) | いないいないばあ | 『アリとくらすむし』 |
| ☆8月20日(火) | なでしこ | 『まゆとおに』 |
| ☆8月22日(木) | とんことり | 『字のないはがき』 |

いずれも午前10時～10時30分、会場は2階視聴覚室です。申し込みは不要です。大人から子どもまでぜひどうぞ。



☆☆☆ インフォメーション ☆☆☆

☆書庫開放

日時 7月28日(日) 8月25日(日) 9月22日(日)
いずれも午前9時30分～午後4時

図書館2階にある書庫の文学書(一般)31,000冊を一般開放します。
その場で貸出も行いますので、ご利用ください。

☆映画鑑賞会上映予定

日時 7月28日(日)「遠き落日」

野口英世の生涯を映画化した感動ドラマ。貧しい農家に生まれた少年・英世は、アメリカに渡り世界的な学者となる。そんな彼の下に、ある日文盲であるはずの母から手紙が届く。

出演：三田佳子、三上博史 ほか

8月25日(日)「幸せの黄色いハンカチ」

北海道を舞台に、刑期を終え刑務所から出てきたばかりの男が、偶然出会った若い男女とともに愛する妻の元へ向かうまでを描いた感動のロード・ムービー。

出演：高倉健、倍賞千恵子、武田鉄矢、桃井かおり ほか

9月22日(日)「隠し剣 鬼の爪」

藤沢周平原作。東北の小藩・海坂藩を舞台に秘伝の剣術を習得した武士が、親友の謀反で起こった藩内の騒動に巻き込まれながら、かつて自らに仕えていた百姓の娘との身分違いの恋に心を揺らされる模様を描く。

出演：永瀬正敏、松たか子 ほか

いずれも①午前9時30分②午後1時30分からの2回上映で、会場は2階視聴覚室です。
入場無料。事前申し込みも不要です。ぜひ、お越しください。

主催 見附シネマ倶楽部 見附市図書館

☆ご利用ください！夏休み YA コーナー

中学生に人気の本、チャレンジしてほしい本、古典文学など様々なジャンルの本を選び、閲覧室パソコンコーナー隣に『夏休み YA コーナー』を作りました。

「見附の子ども本 中学生向けリスト 100」や青少年読書感想文全国コンクールの課題図書もそろっています。

夏休みに、ぜひご利用ください！

期間 7月13日(土)～9月1日(日)



*図書館休館日 (月曜日・第2金曜日 *祝日を除く)

7月22日(月) 29日(月)

8月5日(月) 9日(金) 19日(月) 26日(月)

9月2日(月) 9日(月) 13日(金) 30日(月)

*学習コーナーの臨時休館(書庫開放のため、学習コーナーは利用できません)

7月28日(日) 8月25日(日) 9月22日(日)